取扱説明書

yamada

白熱灯ブラケット
（壁付専用）
ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合電球
BE-2047	E17 PSクリプトン電球 60Wx1

この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⃠ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け　取扱い上の注意

⚠警告

一般屋内用器具です。屋外や浴室などの湿気の多い場所では使用できません。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
●壁以外の場所。
●補強材の無い場所への取付け。
●石膏ボードなどの弱い建材面への取り付け。
●樹脂製ボックスカバーへの取り付け。
●凹凸のある面には取り付けないでください。
　★いずれの場合も器具の落下による事故、その他の破損やケガの原因となります。
●サウナへの使用。
　★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。

ドライバ-など異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

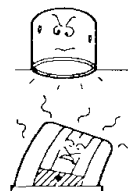
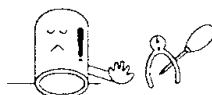
⚠注意

この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

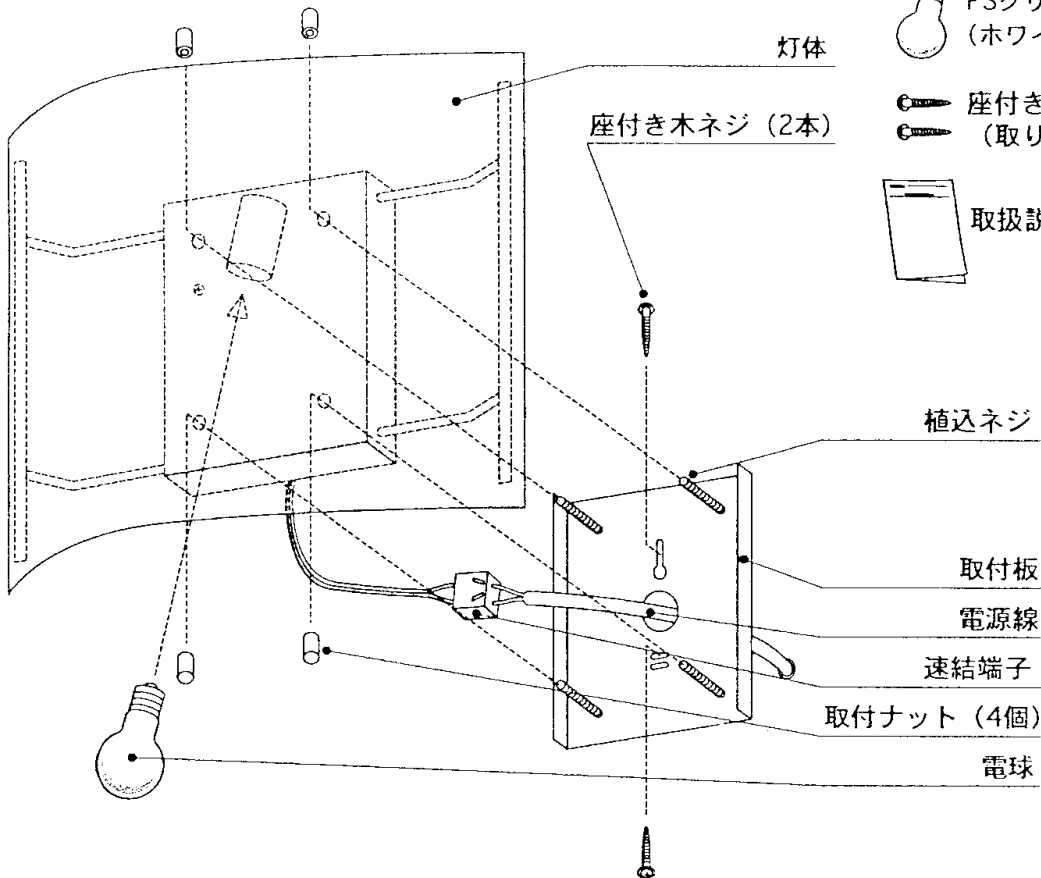
AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

ヒビの入ったカバ-や、一部の欠けたカバ-は使用しないでください。
★カバ-の破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバ-のヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

器具構成図

付属品

PSクリプトン電球 60W（ホワイト） ……… 1個
座付き木ネジ（取り付け金具用） ――― 2本
取扱説明書（本書） ――― 1枚

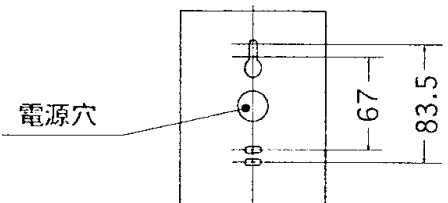
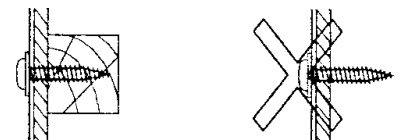
取り付け場所の確認

⚠ 警告

配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。
★ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。

⚠ 注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

◆取付位置と電源位置
取付方向は縦向き専用です。取付穴の向きに注意して正しい方向に取り付けてください。

取り付け方　⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

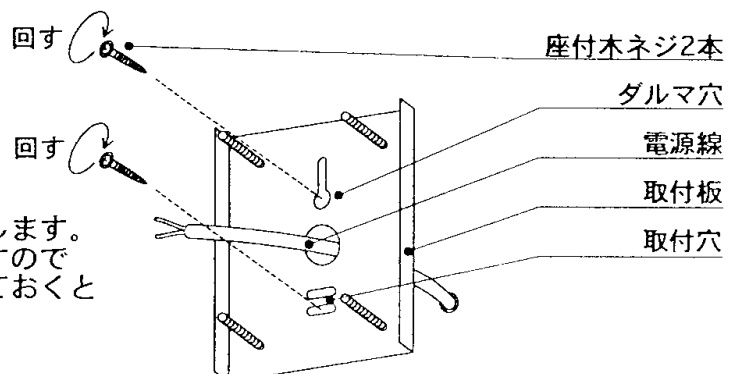
⚠ 警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

●器具を取付ける前に。
○ソケットから電球を外します。

1、取付板をセットします。

①電線線を取付板の電源穴に通します。

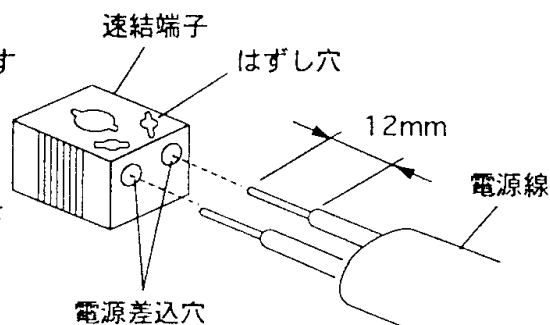
②付属の座付き木ネジで、取付板を固定します。
（上部取付穴が、ダルマ穴になっていますので上部にネジをあらかじめ緩めに取付けておくと楽に取付けられます。）

2、電源線を接続します。

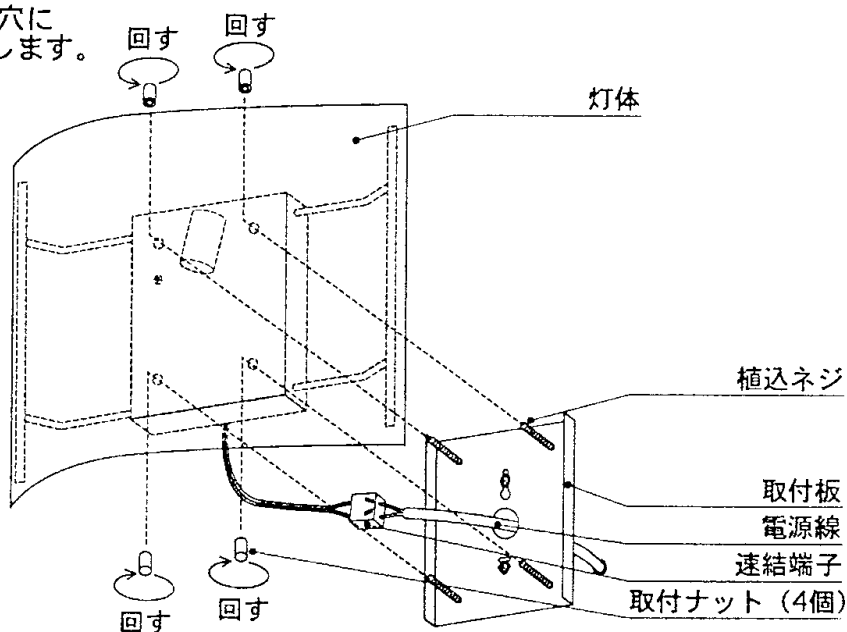
⚠ 警告 ❗ 端子に差し込むケーブルは、必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。説明書に従い確実に行ってください。

★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災、感電事故の原因となります。

①電源線を速結端子のケージ（12mm）に合わせて剥ぎます

②電源線を電線差し込み穴に差し込みます。

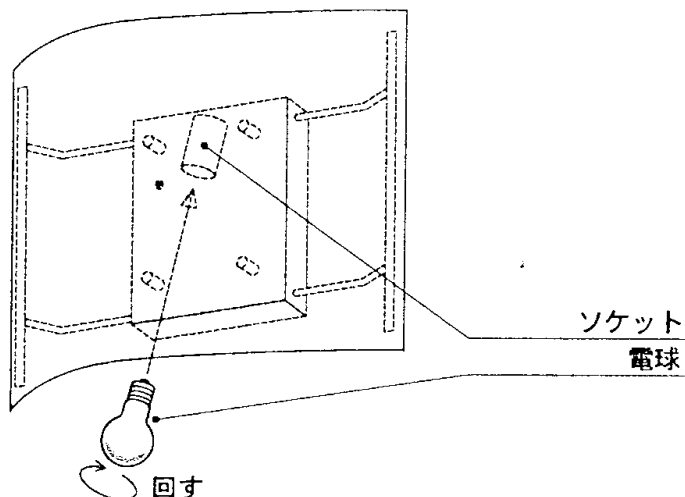
＊電源線をはずす場合は、幅６mmのマイナスドライバーをはずし穴へ真直ぐ差し込むとはずれます。

3、灯体をセットします。

取付板から出ている植込みネジを、灯体の穴に差し込み取付ナット（4個）で確実に固定します。

4、電球をセットします。

灯体の下から手を差し入れ電球をソケットにねじ込みます。

⚠ 注意

⊘ 電球は乱暴に扱わないでください。

★電球が割れてケガをする恐れがあります。

● スイッチ操作

壁スイッチにて　ON-OFF　操作を行います。

お手入れについて ⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

● こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

● 電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。

● スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。　★火傷の原因となります。
● 濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

● 電球は乱暴に扱わないでください。　★電球が割れてけがをする恐れがあります。
● 適合電球以外の電球は使用しないでないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常過熱による火災の原因となります。
● シンナ-やベンジンなど揮発性の薬品やクレンザ-などは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ランプの交換

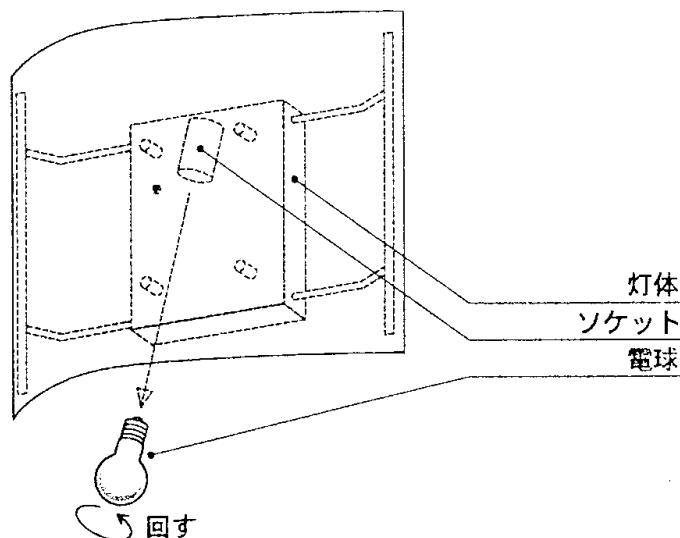
1　スイッチを切ります。

⚠注意
電球交換時、ぬれた手でさわらないでください。
★感電事故の原因となります。

2　電球を交換します。
灯体の下から手を差し入れ
電球の交換を行います。

⚠注意
電球は乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

カバーにヒビが入ったり、
一部が欠けている場合には、ただちに
新しいカバーと交換してください。

★カバー落下事故の原因となります。

■ お手入れのしかたについて

①電源を切ります。
②ハタキ、柔らかいハケ、ブラシなどでホコリを落とします。
③柔らかい布に水を浸し、よく絞ってからプリーツの目に沿って汚れを拭き取ります。
★必ずプリーツの目に沿って拭いてください。プリーツの型くずれ等の原因となります。
④汚れを落とした後、乾いた布で水分を拭き取ります。

■ アフタ-サ-ビスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。